令和6年度 第1回本郷新記念札幌彫刻美術館運営協議会議 事録

日 時:令和6年8月22日(木) 10時30分~12時15分

会 場:本郷新記念札幌彫刻美術館 本館 研修室

出席委員: 髙橋大作(札幌彫刻美術館友の会会長)、紺野高裕(札幌市立三角山 小学校校長)、手塚裕史(札幌市市民文化局文化部文化振興課事業調 整担当課長)、嶋田雅人(彫刻美術館課長)以上4名

所管課:欠席

事務局: 吉崎元章(本郷新記念札幌彫刻美術館館長)、梅村尚幸(事業係事務職員/学芸員)、白浜玲(同業務係事務職員)

次 第:1 開会

2 議事

- (1) 令和5年度事業報告(総括)
- (2) 令和6年度事業企画状況(4月~7月)
- (3) その他

当日配付資料:

- ・令和6年度事業経過報告(4月~7月)
- ・「本郷新記念札幌彫刻美術館 令和 5 年度入館者アンケート集計(2024 年 4 月 ~2024 年 7 月)」
 - ・ほか配付物

共振展図録、令和5年度年報、おしゃべり美術部チラシ、連続講座チラシ

議事内容:

(1) 令和5年度事業報告(総括)

事務局より配付資料に基づき、令和5年度事業報告(総括)について報告を行った。

(2) 令和6年度事業経過報告(4月~7月)

事務局より配付資料に基づき、令和6年度事業経過報告の説明を行った。

(3) アンケート集計報告

嶋田委員より、配布資料に基づき、アンケート集計(2024年4月~7月)の結果 報告を行った。

(4) その他

(5) 意見交換

高橋委員:本郷新ブレンドコーヒーに関して、本郷新はコーヒーは何か特別なブレンドがあったのか。

吉崎館長: どういう風な本郷新のオリジナルブレンドにするかということで、最初は本郷新はどのようなコーヒーを飲んでいたのかを再現するのがいいかと思い、お手伝いの方に聞いた。本郷新はゴールドブレンドを飲んでいて、再現しづらいので、彫刻のイメージをブレンドするということになり、再現した。

手塚委員:おしゃべり美術部に関して、どのような内容になるのか。

梅村学芸員:普段から「ハロー!ミュージアム」というプログラムを通じて、小学5年生に対して鑑賞教育を行っている。今回対象を中高生にしたが、 多忙なため、集客状況はあまりよくなかったが、一定の成果はあげた。

手塚委員:札幌市のワークショップで30歳までと年齢を設定して行ったものがある。そうした工夫もあるのではないか。

紺野委員:素晴らしい取り組みを行っていると思うが、集客のためのアプローチの方法など、今はSNSが主流になっている。紙媒体ではなく、そういった SNS を活用した広報も必要なのではないか。